

OSSコンソーシアム

第 18 回総会

議案書



2026 年 7 月 14 日 (火)

OSSコンソーシアム

目 次

2025 年度活動報告	2
2025 年度 組織構成	3
1. 組織構成	3
2. 各組織の役割	4
3. 役員及び運営委員	5
2025 年度 活動実績	6
1. 活動実績概要	6
2. 活動実績詳細	7
議案事項	
第1号議案 2025 年度収支報告承認の件	23
● 2025 年度 収支報告書	23
● 2025 年度 決算報告書	24
第2号議案 2026 年度事業／予算計画承認の件	28
● 2026 年度 事業計画	28
1. 活動指針	28
2. 会員	29
3. 運営体制	30
4. 活動予定	32
● 2026 年度 予算計画	40
第3号議案 2026 年度理事／監事選任の件	41
● 2026 年度 役員構成	41
● 2026 年度 役員プロフィール	42
1. 理事	42
2. 監事	43
3. 顧問	

43ss

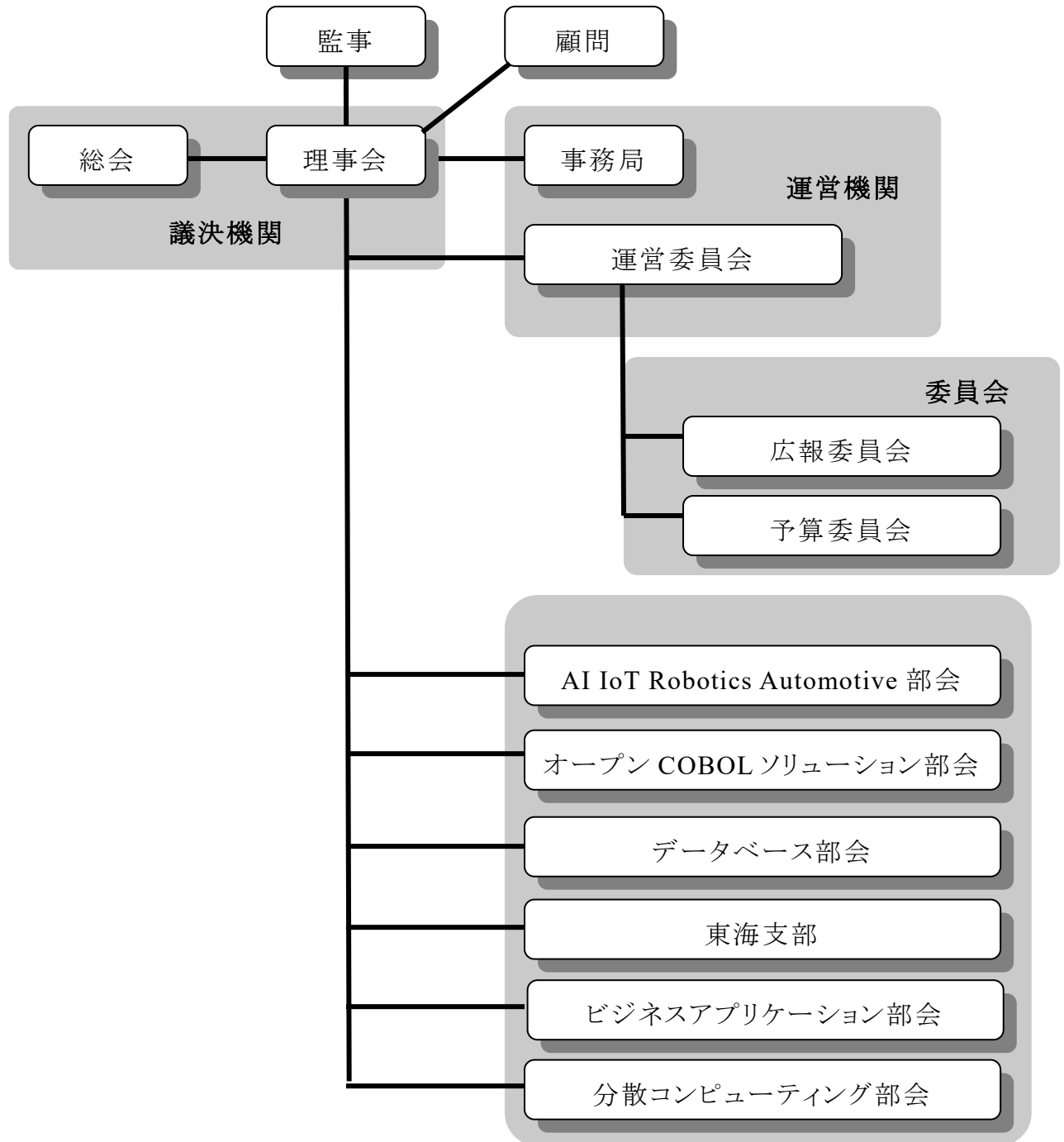
2025 年度活動報告

自：2025 年 7 月 1 日

至：2026 年 6 月 30 日

1. 組織構成

2025 年度の活動における組織構成は以下のとおりです。



2. 各組織の役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名		役割	
議決機関			
	総会	全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
	理事会	全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の ss 執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)	
顧問		顧問業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
監事		監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営機関			
	事務局	本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
	運営委員会	事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営	
		広報委員会	(1)広報・渉外活動 (2)情報発信 (3)ホームページ運営
		予算委員会	予算の審議
部会			部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) AI IoT Robotics Automotive 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) データベース部会 (4) 東海支部 (5) ビジネスアプリケーション部会 (6) 分散コンピューティング部会

3. 役員及び運営委員

2025 年度の当会の役員構成は以下のとおりです。

お名前		会社名	役職
会長	小田切 耕司	OSSTech 株式会社	代表取締役 チーフアーキテクト
	副会長		
	竹岡 尚三	株式会社アックス	代表取締役会長兼社長
	増田 芳憲	株式会社ゼンク	代表取締役
	鶴川 徹	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	代表取締役
	溝口 則行	TIS 株式会社	IT 基盤技術事業本部 セクションチーフ
	杉本 等	株式会社パドラック	代表取締役
	才所 秀明	株式会社日立ソリューションズ	AIトランスフォーメーション推進本部 担当部長
理 事 SS			
	比毛 寛之	東京システムハウス株式会社	システムサービス事業部 マイグレーションソリューション部 部長
	目黒 雄一	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ	代表取締役社長
監 事			
	大堀 健太郎	法律事務所 LAB-01	弁護士・弁理士
顧問			
	山崎 実	株式会社バイガコーポレーション	代表取締役社長
	吉田 行男		
事務局長			
	今井 啓	OSSTech 株式会社	

2025 年度、当会の運営委員としてご協力頂きました方々は以下のとおりです。

会議名	会社名
	株式会社アックス
	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	TIS 株式会社
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
	株式会社バイガコーポレーション

SS

2025 年度 活動実績

1. 活動実績概要

2025 年度の活動実績を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
AI IoT Robotics Automotive 部会		●		●		●					●	
オープン COBOL ソリューション部会		●		●		●		●	●	●		●
データベース部会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東海支部									●			
ビジネスアプリケーション部会			●	●								
分散コンピューティング部会												

2025 年度の宣伝活動を以下に一覧表で示します。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
セミナー開催実績 外部イベント参加		●		●				●				●
メールマガジン												

< セミナー開催実績/外部イベントへの参加 >

「オープンソースカンファレンス 2025 Kyoto」

開催日時: 2025 年 8 月 3 日

「半田付け講習」 金属探知機を作ろう

開催日時: 2025 年 8 月 30 日

「オープンソースカンファレンス 2025 Online/Fall」

開催日時: 2025 年 10 月 17 日

「OSS コンソーシアム OSS セミナー 第三回」

開催日時: 2025 年 10 月 21 日

「オープンソースカンファレンス 2026 Tokyo/Spring」

開催日時: 2026 年 2 月 27 日

「オープン COBOL 部会セミナー」

開催日時: 2026 年 6 月 4 日

< 講師派遣 >

なし

2. 活動実績詳細

2. 1. 会員数報告（ビジネス理事会員、ビジネス一般会員、賛助会員）

2023 年度期中入会会員数	: 会員 0 会員
2023 年度期中退会会員数	: 会員 2 会員
2023 年度末会員数	: 会員 25 会員

2. 2. セミナー開催実績

2. 2. 1. コンソーシアム主催

なし

2. 2. 2. AI IoT Robotics Automotive 部会

「半田付け講習」 金属探知機を作ろう

開催日時: 2025 年 8 月 30 日

2. 2. 3. オープン COBOL ソリューション部会

「オープン COBOL 部会セミナー」

開催日時: 2026 年 6 月 4 日

2. 2. 4. データベース部会

「オープンソースカンファレンス 2025 Kyoto」

開催日時: 2025 年 8 月 3 日

「オープンソースカンファレンス 2025 Online/Fall」

開催日時: 2025 年 10 月 17 日

「オープンソースカンファレンス 2026 Tokyo/Spring」

開催日時: 2026 年 2 月 27 日

2. 2. 5. 東海支部

2. 2. 6. ビジネスアプリケーション部会

「OSS コンソーシアム OSS セミナー第三回」

開催日時: 2025 年 10 月 21 日

2. 2. 8. 分散コンピューティング部会

2. 3. 部会活動実績

2. 3. 1. AI IoT Robotics Automotive 部会

【2025 年 8 月】

1. 開催情報

開催日時: 8月30日

開催場所: DHT

2. 内容 イベント「半田付け講習」 金属探知機を作ろう

3. 詳細 チューター 鵜川・堀

参加者 2名

その他 OSC京都 参加 パネル参加 鵜川・竹岡

【2025 年 10 月】

1. 開催情報

開催日時: 10/22 17:00

開催場所: オンライン

2. 内容

吉田@TBK さんによる「EVトラック」の可能性

15 分程度の発表

組込ソフトウェアとしての可能性を考えた。

その他

12 月に Air 部会・DB 部会合同部会？（忘年会主体？）を 12 月の早い時期に行う。

3. 詳細

【2025 年 12 月】

1. 開催情報

開催日時: 2025/12/3

開催場所: インプリムさん

2. 内容 鳥瞰図

3. 詳細 ultron は OSS の定義では外れる可能性があるが、ソース自身はオープンでライセンス料も発生しない調査の上、鳥瞰図に載せるか否か検討を行う

【2026 年 2 月】

OSC 2026 Tokyo/Spring 2月27日

OSS 鳥瞰図の部 平塚登壇

クロストーク 鵜川登壇

【2026 年 5 月】

1. 開催情報

開催日時: 5/20

開催場所: リモート開催

2. 内容

- ・次年度のOSSコンソーシアムについて
- ・直近のイベントは8/1 OSC京都 内容未定
- ・鶴川 6/24個人で電波文化祭サイクル6参加
他団体の空気を吸ってきます。

3. 詳細

2. 3. 4. オープン COBOL ソリューション部会

【2025 年 8 月】

1. 開催情報

開催日時: 2025 年 8 月 28 日 (木) 16:30～17:30

2. 内容

* 運営委員会: ビヨンドソフト社のコンソーシアム入会申請協議中。次回部会からの参加予定。

* 技術系(開発状況):

- * opensource COBL 4J: Google Cloud Next Tokyo での展示紹介した。
- * GNUCOBOL: 案件対応のため進捗なし。
- * マニュアル: コンパイラ構成ファイルのパラメータ説明一覧を追加。

* 部会セミナーの振り返り:

* アンケート結果: セミナー満足度は高く、興味を持たれたセッションは「開発者が語る opensourceCOBOL」が最多。COBOL システムの有無については、継続利用が多いが、他言語やオープン系 COBOL への移行希望も存在。

* 振り返り: リモート参加者が多く、パネルディスカッションでのカメラ操作や映像共有、懇親会参加者集計の遅延、タイムキーパーや写真係の必要性などが課題として挙げられた。Sapiensu AI 社の発表が英語であったことへの対応 (connpass での翻訳公開) についても言及。

* 今後の企画: 基調講演(外部講師)、対談形式(PIVOT 風)、事例紹介(松島さん)などが提案された。

* OSC 2025 Online/Fall: 10 月 17 日～18 日にオンラインで開催される部会として参

加したい。⇒OK

【2025 年 9 月】

1. 開催情報

開催日時: < 隔月のため開催なし >

リリース情報 (9/末)

opensource COBOL 4J v1.1.3

- Fixed
 - Fix file locking of SEQUENTIAL, LINE SEQUENTIAL and RELATIVE file types. ([#714](#))
 - Fix reading process for variable length SEQUENTIAL files. ([#722](#))
- Miscellaneous
 - cobj-idx unlock and cobj-idx migrate can handle multiple files at once. ([#708](#))

Open COBOL ESQL 4J v1.1.2

- Added
 - Support the PIC N VARYING data type. ([#134](#))
 - Improve the readability of converted SQL statements. ([#136](#))
 - Fixed
 - Fix SQL statement generations in some cases. ([#99](#))
 - With older versions, the precompiler ignores SQL statements in some cases.
- The precompiler accepts INCLUDE statements containing '¥n' characters. ([#121](#))
- Miscellaneous
 - Add README_JP.md for Japanese users. ([#112](#))
 - Add a Dev container configuration. ([#107](#))

【2025 年 10 月】

1. 開催日時: 2025 年 10 月 10 日 (金) 16:30~17:30

開催場所: VILLEN T 浜松町とオンラインのハイブリッド開催

2. 内容

- 新入会者 (ビヨンドソフト 小笠原様) の自己紹介
- コンソーシアム運営委員会
- ビジネス系 WG

- ・技術系 WG
- ・今期の活動計画に関するディスカッション
- ・COBOL・AI 関連のトレンド情報共有

3. 詳細

- ・新入会者自己紹介：
 - ・ビヨンドソフト 小笠原様(オンライン参加)。
 - ・グローバル・オフショア開発会社。VB6、古い Java 等のマイグレーション業務に従事。
 - ・協業可能な案件を希望。
- ・コンソーシアム運営委員会報告：
 - ・ビジネスアプリケーション部会セミナー(10/21)開催。
 - ・忘年会・新年会などオフラインイベントを予定。
- ・ビジネス系 WG 報告：
 - ・OSC オンライン Fall(10/17)
 - ・データ活用、ノーコード導入事例、IPA 上野氏講演、パネルディスカッション
 - ・COBOL 部会関連：レガシーマイグレーション後の一般的データ活用促進。
- ・技術系 WG 報告：
 - ・opensource COBOL 4J:
 - ・8 月 ファイルロック、レコードロック実装
 - ・9 月 日本語変換・可読性改善
 - ・10 月 不具合修正版 (Ver 1.1.14) リリース予定。
 - ・GnuCOBOL: 案件進行中。10 月末に成果リリース予定。
- ・今期活動計画
 - ・ディスカッション：
 - ・今後の活動：セミナー、勉強会、情報発信など。
 - ・テーマ案：生成 AI、IT モダナイゼーション、AI 活用、COBOL 入門。
 - ・方針：会員間の情報交換(内向き)とセミナー等の情報発信(外向き)の両方を強化。

【2025 年 12 月】

1. 開催情報

開催日時:2025 年 12 月 17 日(水)16:30～17:30

開催場所: 東京システムハウス

2. 内容

3. 詳細

1. 運営委員会報告

- ・新年会を 2026 年 1 月 29 日(木)に開催予定。

2. 技術に関する発表

- ・TSH:「Dev Container による COBOL 開発環境の構築」
- ・SIT11:「COBOL 入門受講者推移」(飯島)

【2026 年 2 月】

1. 開催情報

開催日時:2026 年 2 月 13 日(金)16:30～17:30

開催場所: OVOL ICT ソリューションズ(勝どき)

2. 内容

3. 詳細

1. 運営委員会報告

2. ビジネス系 WG

- ・年次セミナーの概要決定(日付、場所、内容)

3. 技術系 WG

- ・OVOL:「パッケージ開発における工夫・改善事例」

【2026 年 3 月】

1. 開催情報

開催日時:2026 年 3 月 13 日(金)16:30～17:30

開催場所: オンライン

参加者 :

2. 内容

3. 詳細

- ・年次セミナーのアジェンダ決定

【2026 年 4 月】

開催日時:2026 年 4 月 17 日(金)16:30～17:30 ※第 100 回

開催場所: Beyondsoft(大崎)

2. 内容

3. 詳細

1. 運営委員会報告

2. ビジネス系 WG

- ・第 16 回 opensource COBOL 活用セミナー

『AI 活用で目指す COBOL の明るい未来』

- ・2026 年 6 月 4 日(木) 14:00-16:30 (13:30 より受付開始)

- ・ゲートシティ大崎 ルーム B (B1 階)

東京都品川区大崎 1-11-1

3. 技術系 WG

- ・opensource COBOL4J、GnuCOBOL

2. 3. 4. データベース部会

【2025 年 7 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 7 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 119 回

MySQL での非同期タスクのサポート、PostgreSQL エンタープライズ・コンソーシアムの成果報告、そして次回は 10 周年！

<https://gihyo.jp/article/2025/07/ossdb-various-news0119>

3. 詳細

～詳細省略～

【2025 年 8 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 8 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 120 回

連載 10 周年！！MySQL 9.4.0 イノベーション・リリース、PostgreSQL バージョン 18 ベータ
2 リリース

<https://gihyo.jp/article/2025/08/ossdb-various-news0120>

3. 詳細

～詳細省略～

1. 開催情報(セミナー実施)

開催日時:2025 年 8 月 3 日(日) 13:00～14:45

開催場所:京都リサーチパーク

参加者:

〔登壇者〕

溝口 則行 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

大沢 一真 情報経営イノベーション専門職大学(iU)

加藤 光 情報経営イノベーション専門職大学(iU)

竹岡 尚三 株式会社アックス

内田 太志 株式会社インプリム

鵜川 徹 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー(DHT)

〔聴講者〕約 20 名

2. 内容

[オープンソースカンファレンス2025 Kyoto](#) にてセミナー実施

https://www.osscons.jp/jo5slwdx4-723/#_723

3. 詳細

タイトル:「DX♥←データ活用民主化！←OSS？」

1. このセッションの概要・OSS コンソーシアムの紹介

2. 〔ゲスト講演〕データを活かすことがデジタル変革への道！

～IPA のお役立ち施策を紹介

3. 〔メンバ講演〕ノーコードツールとデータ活用民主化

4.〔パネルディスカッション〕「DX♥←データ活用民主化！←OSS？」

【2025 年 9 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 9 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 121 回

連載 10 周年記念セミナー第 1 弾報告、MySQL で自然言語を使った機械学習処理への第一歩、PostgreSQL のセキュリティ脆弱性の修正版を確認

<https://gihyo.jp/article/2025/09/ossdb-various-news0121>

3. 詳細

～詳細省略～

【2025 年 10 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 10 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 122 回

セミナー「データ活用の現状と近未来」開催、MySQL HeatWave 9.4.1 および 9.4.2 リリース、PostgreSQL 新メジャーバージョン 18 リリース

<https://gihyo.jp/article/2025/10/ossdb-various-news0122>

3. 詳細

～詳細省略～

1. 開催情報(セミナー実施)

開催日時:2025 年 10 月 17 日(金) 14:00～17:45

開催場所:オンライン (Zoom + YouTube ライブ)

参加者:

〔登壇者〕

DB 部会 梶山, 溝口, 鶴川, 内田

COBOL 部会 TSH 井坂 氏

ノーチラス・テクノロジーズ 神林 氏

IPA デジタルアーキテクチャデザインセンター 上野 氏

日本 OSS 推進フォーラム 鳥瞰図 WG 榎 氏

〔聴講者〕82 人 (ピーク人数, 関係者を含む)

2. 内容

オープンソースカンファレンス 2025 Online/Fall にてセミナー実施

3. 詳細

https://www.osscons.jp/jo2ga9mgb-723/#_723

データ活用の現状と近未来 ― データベースからデータスペースへ

(gihyo.jp 連載 & DB 部会 10 周年記念)

- Part 1 (14:00-) : DBMS とデータ活用の現在地
- Part 2 (15:00-) : これからのデータ処理とデータ活用
- Part 3 (16:00-) : 【特別講演】デジタル・エコシステム実現に向けた取組みについて
- Part 4 (16:45-) : [パネルディスカッション]これまでのデータベース・これからのデータ

タスペース

YouTube OSSconsJP チャンネルに動画を公開:

<https://www.youtube.com/@OSSConsJP>

【2025 年 11 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 11 月 4 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容 ss

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 123 回

企画セミナー「データ活用の現状と近未来」開催報告、MySQL 9.5.0 のリリースと MySQL AI の登場、

オラクルが運営する PostgreSQL サービス! ?

<https://gihyo.jp/article/2025/11/ossdb-various-news0123>

3. 詳細

～詳細省略～

【2025 年 12 月】

1. 開催情報(部会開催)

開催日時:2025 年 12 月 3 日 18:00～

開催場所:インプリム(中野)

参加者 : (DB 部会 + AIR 部会合同開催)

DB 部会： 鵜川(DHT), 内田(implem), 溝口(TIS), 岡田(OVOL), 稲吉(OVOL)

AIR 部会： 鵜川(DHT), 堀(SHARP)

2. 内容

今後の活動の予定確認など

3. 詳細

- OSC 大阪(1 月)参加について
- OSC 東京春(2 月)参加について
- 会員勧誘についての意見交換

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2025 年 12 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) : 梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 124 回

MySQL HeatWave のイープラスでの導入事例、「PostgreSQL Conference Japan 2025」報告

<https://gihyo.jp/article/2025/12/ossdb-various-news0124>

3. 詳細

～詳細省略～

【2026 年 1 月】

1. 開催情報(セミナー実施)

開催日時:2026 年 1 月 31 日(土曜) 16:00-16:45

開催場所:大阪産業創造館(大阪市中心部)

参加者:

〔登壇者〕

DB 部会 梶山, 内田, 溝口

AIR 部会 竹岡さん, BA 部会 野原さん

2. 内容

[オープンソースカンファレンス2026 Osaka](#) にてセミナー(座談会形式)を実施

3. 詳細

IPA の「DX 動向 2025」や「ソフトウェア動向調査」を肴におじさん 5 人が愚痴る 45 分

https://www.osscons.jp/joco2wp6v-723/#_723

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2026 年 1 月 5 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 125 回

MySQL と PostgreSQL の 2025 年重大ニュース

<https://gihyo.jp/article/2026/01/ossdb-various-news0125>

3. 詳細

～詳細省略～

【2026 年 2 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2026 年 2 月 2 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 126 回

MySQL 9.6.0 リリース、Fujitsu Enterprise Postgres 18 リリース

<https://gihyo.jp/article/2026/02/ossdb-various-news0126>

3. 詳細

～詳細省略～

1. 開催情報(セミナー実施)

開催日時:2026 年 2 月 27 日(金曜) 15:15～18:00

開催場所:駒澤大学(東京 世田谷区 東急田園都市線「駒沢大学」駅)

参加者:

〔登壇者〕

佐々木寛太(サイオステクノロジー／日本 OSS 推進フォーラム 鳥瞰図 WG)〔ゲスト〕

内田太志 (インプリム／データベース部会)

井坂徳恭 (東京システムハウス／オープン COBOL ソリューション部会)

平塚有吾（デジタル・ヒュージ・テクノロジー／AI IoT Robotis Automotive 部会）

鵜川徹（デジタル・ヒュージ・テクノロジー／OSS コンソーシアム副会長）

溝口則行（TIS／情報処理推進機構（IPA）／OSS コンソーシアム 副会長）

2. 内容

オープンソースカンファレンス 2026 Tokyo/Spring にてセミナーを実施

（セミナー：2 枠・4 タイトル + クロストーク（座談会）：1 枠）

3. 詳細

内向き思考打破が日本を救う！カギは OSS とコミュニティかな？

https://www.osscons.jp/joo7bf7jq-723/#_723

【2026 年 3 月】

1. 開催情報（対外情報発信）

開催日時：2026 年 3 月 2 日

開催場所：技術評論社 gihyo.jp

参加者（執筆者）：梶山，溝口

2. 内容

OSSデータベース取り取り時報 第 127 回

オープンソースカンファレンス Osaka 報告、MySQL のコミュニティに向けた方針発表、
PostgreSQL の緊急リリース

<https://gihyo.jp/article/2026/03/ossdb-various-news0127>

3. 詳細

～詳細省略～

【2026 年 4 月】

1. 開催情報（対外情報発信）

開催日時：2026 年 4 月 1 日

開催場所：技術評論社 gihyo.jp

参加者（執筆者）：梶山，溝口

2. 内容

OSSデータベース取り取り時報 第 128 回

「内向き思考打破が日本を救う！」セミナー報告、MySQL 9.7 アーリー・アクセス版リリース

、

次期 PostgreSQL 19 の期待したい新機能候補

<https://gihyo.jp/article/2026/04/ossdb-various-news0128>

3. 詳細

～詳細省略～

【2026 年 5 月】

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2026 年 5 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 129 回

MySQL 9.7.0 LTS リリース、PostgreSQL エンタープライズ・コンソーシアム成果報告会がまもなく

<https://gihyo.jp/article/2026/05/ossdb-various-news0129>

3. 詳細

～詳細省略～

【2026 年 6 月】

1. 開催情報(部会開催)

開催日時:2026 年 6 月 15 日 17:00～17:40

開催場所:オンライン(Zoom)

参加者 :

内田(インプリム), 稲吉(OVOL ICT), 加島(ソリッドコミュニケーション),
鵜川(DHT), 溝口(TIS)

2. 内容

来期の活動の計画など

3. 詳細

- ・コンソーシアム全体の見直しについての共有
- ・来期部会リーダーの選任について
- ・2026 年度の部会活動計画の概要(見えている範囲で)
- ・8 月の OSC 京都への参加について

1. 開催情報(対外情報発信)

開催日時:2026 年 6 月 1 日

開催場所:技術評論社 gihyo.jp

参加者(執筆者) :梶山, 溝口

2. 内容

[OSSデータベース取り取り時報](#) 第 130 回

MySQL コミュニティ連携の強化継続、PostgreSQL の脆弱性修正 11 件を含むアップデート、

Tsurugi 最新情報

<https://gihyo.jp/article/2026/06/ossdb-various-news0130>

3. 詳細

～詳細省略～

2. 3. 5. 東海支部

【2026 年 3 月】

1. 開催情報

開催日時:

開催場所:

参加者 :

2. 内容

湖西市高齢者介護 Map の更新

3. 詳細

・本年度分の更新を行いました。

湖西市高齢者介護 Map (by OpenData 浜名湖)

<https://opendatahamanako.github.io/caremap2/>

ソース

<https://github.com/OpenDataHamanako/caremap2>

Code for Sapporo のさっぽろ保育園マップをベースに改造しています。

2. 3. 6. ビジネスアプリケーション部会

【2025 年 9 月】

1. 開催情報

開催日時: メールでのやり取りのみ

開催場所:

参加者 :

2. 内容

次回のビジネスセミナーの講師、日程の調整

3. 詳細

10月21日(火)16時～

講師:株式会社 Queue 坂田 様

タイトル:

Vibe coding for BI 分析ダッシュボードを AI で構築 Squadbase のご紹介

サマリー:

Lobable,Replit などバインドコーディングプラットフォームが広がりを見せている中、弊社では BI ダッシュボードに特化したバインドコーディングプラットフォーム Squadbase を提供しております。

バインドコーディングプラットフォームの比較から、現在どのような特性のあるツールがあるのか、BI に特化したツールはどのようなものかをお伝えさせていただきます。

トピック: OSS コンソーシアムビジネスセミナー第三回

時刻: 2025 年 10 月 21 日 04:00 PM 大阪、札幌、東京

【2025 年 10 月】

1. 開催情報

開催日時:

開催場所:

参加者 :

2. 内容

3. 詳細

10月21日(火)16時～

Vibe coding for BI 分析ダッシュボードを AI で構築 Squadbase のご紹介

2. 3. 7. 分散コンピューティング部会

第 1 号議案

2025 年度収支報告承認の件

自:2025 年 7 月 1 日 至:2026 年 6 月 30 日

2025 年度 収支報告書

2025 年度の収支結果を以下に示します。

単位(円)

勘定科目		予算額	実績額	対比	備考
収入の部					
	前年度繰越金	¥1,994,064	¥1,994,064	100.00%	
	年会費	¥1,668,000	¥1,641,000	98.38%	
	受取利息		¥4,291		
	前受金	¥0	¥0		
	雑収入	¥0	¥0		
	未払金	¥0	¥0		
	前払金	¥0	¥0		
	未収金	¥0	¥0		
収入の部合計		¥3,662,064	¥3,639,355	99.38%	
支出の部					
広報・渉外対応関連費用					
	総会開催費	¥0	¥0	0.00%	
	セミナー開催費	¥1,000,000	¥1,092,760	109.28%	
	宣伝広告費	¥150,000	¥105,950	70.63%	
	広報委員会	-	¥0	0.00%	
	事務消耗品費	¥20,000	¥0	0.00%	
	サーバー運用費	¥429,000	¥429,000	100.00%	
	通信費	¥50,000	¥15,685	31.37%	
	雑費	¥50,000		0.00%	
部会運営費用					
	部会支援費	¥1,020,000	¥224,661	22.03%	
事務関連費用					
	業務委託費	¥880,000	¥880,000	100.00%	
	監事委託料	¥0	¥0		
その他					
	未払金	¥0	¥0		
	予備費	¥3,064	¥891,299	29089.39%	次期繰越金
支出の部合計		¥3,662,064	¥3,639,355	99.38%	

2025 年度 決算報告書

OSS コンソーシアムの2025年度会計業務に関しまして、以下に示します通りとなりましたのでご報告致します。

【ご報告の内容】

- 事業収支計算書
- 収支対比表
- 貸借対照表
- 財産及び債務目録

事業収支計算書

単位(円)

SS

収入の部	
前年度繰越金	¥1,994,064
年会費	¥1,641,000
雑収入	¥0
受取利息	¥4,291
未払金	¥0
前払金	¥0
未収金	¥0
収入の部合計	¥3,639,355

支出の部	
総会開催費	¥0
セミナー開催費	¥1,092,760
宣伝広告費	¥105,950
事務消耗品費	¥0
サーバー運用費	¥429,000
通信費	¥15,685
雑費	¥0
部会支援費	¥224,661
事務局委託費	¥880,000
監事委託料	¥0
未払金	¥0
予備費	¥891,299
支出合計	¥3,639,355

収支対比表

単位(円)

勘定科目		予算額	実績額	対比	備考
収入の部					
	前年度繰越金	¥1,994,064	¥1,994,064	100.00%	
	年会費	¥1,668,000	¥1,641,000	98.38%	
	受取利息		¥4,291		
	前受金	¥0	¥0		
	雑収入	¥0	¥0		
	未払金	¥0	¥0		
	前払金	¥0	¥0		
	未収金	¥0	¥0		
収入の部合計		¥3,662,064	¥3,639,355	99.38%	
支出の部					
広報・渉外対応関連費用					
	総会開催費	¥0	¥0	0.00%	
	セミナー開催費	¥1,000,000	¥1,092,760	109.28%	
	宣伝広告費	¥150,000	¥105,950	70.63%	
	広報委員会	-	¥0	0.00%	
	事務消耗品費	¥20,000	¥0	0.00%	判子、朱肉、領収書等、切手
	サーバー運用費	¥429,000	¥429,000	100.00%	サーバーレンタル
	通信費	¥50,000	¥15,685	31.37%	
	雑費	¥50,000		0.00%	
部会運営費用					
	部会支援費	¥1,020,000	¥224,661	22.03%	
事務関連費用					
	業務委託費	¥880,000	¥880,000	100.00%	
	監事委託料	¥0	¥0		
その他					
	未払金	¥0	¥0		
	予備費	¥3,064	¥891,299	29089.39%	次期繰越金
支出の部合計		¥3,662,064	¥3,639,355	99.38%	

貸借対照表

単位(円)

科目		金額
資産合計		¥891,299
	流動資産	¥891,299
	現金・預金	¥891,299
	未収金	¥0
	貯蔵品	¥0
負債合計		¥0
	流動負債	¥0
	前払金	¥0
	未払金	¥0
財産合計		¥891,299

財産及び債務目録

単位(円)

科目	細目	金額
財産		¥891,299
	普通預金	三井住友銀行川崎支店 ¥796,289
	現金	¥95,010
	未収金	¥0
債務		¥0
	立替金	¥0
	前払金	¥0
	未払金	¥0

第 2 号議案

2026 年度事業／予算計画承認の件

自：2026 年 7 月 1 日 至：2027 年 6 月 30 日

2026 年度 事業計画

2026 年度の本会の活動計画を以下に示します。

はじめに

本会は平成 21 年 7 月の発足より、エンドユーザが OSS の更なる導入を、また今以上に使いやすく、安心して使える OSS の普及を目指して、より多くの声を OSS ビジネスの企業へ発信するためにエンドユーザ、公共機関、学生の方々まで参加そして発言できるよう会員の範囲を広げて活動を行っております。今年度は下記活動指針を掲げ活動いたします。皆様のご賛同をお願いするとともに、ご一緒に本会の支援をお願いいたします。

1. 活動指針

1. 1. 基本ポリシー

- ・ ビジネスとしての OSS をメインテーマとして、OSS 市場活性化に向けた問題点の解決や利点の発展を活動主眼とする。
- ・ ユーザが参画できるようなコンソーシアム環境の整備及び活動の実現を目指す。

1. 2. 目的

(1)会員企業(ユーザ)の OSS 採用促進、(2)会員企業(ベンダー)の OSS ビジネスの推進、(3)OSS 市場の活性化貢献を実現することにより、日本国内の IT 産業の健全なる拡大に寄与することを目的とする。

1. 3. 活動内容

- ・ OSS コンソーシアム Web サイトによる会員・外部向け情報提供
 - ・ メーリングリストによる OSS コンソーシアムの情報伝達
 - ・ メールマガジンによる会員・外部向け情報提供
 - ・ OSS コンソーシアム総会、各部会、各種セミナーの運営
 - ・ 各種委員会活動の実施
- ー運営委員会

-広報委員会

-予算委員会

- ・ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な活動

1. 4. 会計機能の終息

会計機能を 2026 年度末にて終息することといたしました。

予算計画はそれに合わせて策定を行っております。

2. 会員

2. 1. 会員組織

会員組織は以下の3グループからなります。

- ① ビジネス理事会員 …… OSS コンソーシアム理事企業

活動運営費として年間一口(40,000 円)以上の寄付を頂きます。

- ② ビジネス一般会員 …… OSS 関連のテクノロジーそのものでビジネスを実施もしくは計画されている企業、団体・個人

- ③ ビジネス準会員 ……一般会員の期限付き試用会員

半年間を限度として活動が可能です。期間終了後、一般会員への登録をご検討いただきます。

- ④ 賛助会員 ……OSS 関連のテクノロジーを利用している企業、団体、個人

2. 2. 会員目標

2025 年度末の会員は以下の通りです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
8 会員	12 会員	0 会員	3 会員

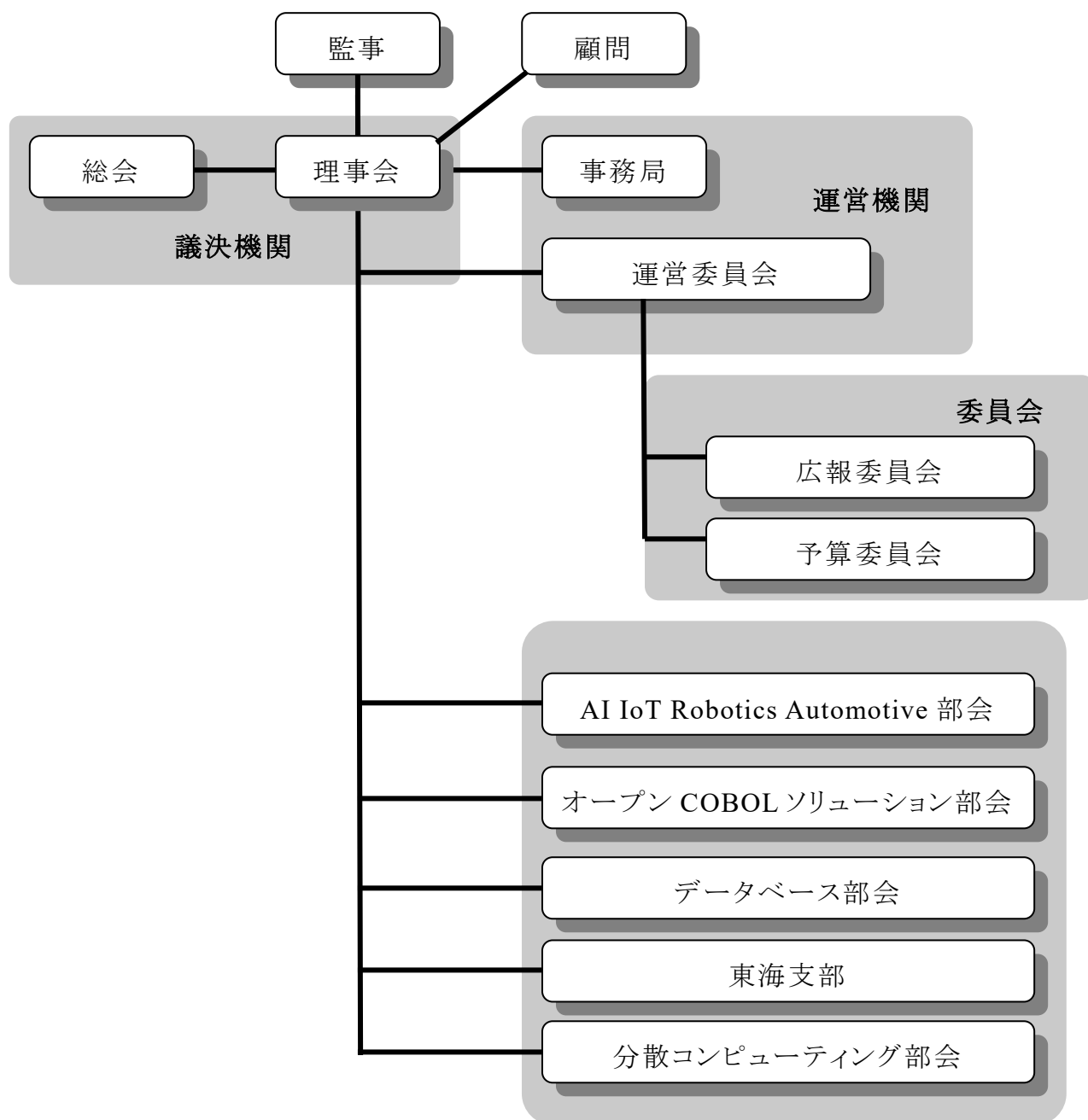
2026ss 年度の会員計画は以下のとおりです。

理事会員	一般会員	準会員	賛助会員
8 会員	12 会員	0 会員	3 会員

3. 運営体制

3.1. 本会組織図

2026 年度の本会の組織を以下に示します。



3.2. 各組織役割

各組織の役割を以下に示します。

組織名		役割	
議決機関			
	総会	全会員で構成され、本会の運営に関する重要事項を決議する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
	理事会	全理事により構成され、主に以下の事項を決議する。 (1) 総会の決議した事項の執行に関する事項 (2) 総会に付議すべき事項 (3) 総会の議決を要しない会務の執行に関する事項 (詳細は会員規約を参照のこと)	
顧問		顧問業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
監事		監査業務を担当する。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
運営機関			
	事務局	本会の事務処理を行う。 (詳細は会員規約を参照のこと)	
	運営委員会	事務局及び、運営委員で構成され、以下を担当する。 (1) セミナー・イベントの企画 (2) 部会管理・調整 (3) その他、コンソーシアム全般の運営	
		広報委員会	(1)広報・渉外活動 (2)情報発信 (3)ホームページ運営
		予算委員会	予算の審議
部会			部会の企画・立案、運営を行う。構成は次の通りとする。 (1) AI IoT Robotics Automotive 部会 (2) オープン COBOL ソリューション部会 (3) データベース部会 (4) 東海支部 (5) 分散コンピューティング部会

3.3. 運営委員会

運営委員の方々は以下の通りです。

運営委員には、積極的に本会運営に携わる方々が自薦他薦にて参加頂いております。主には理事企業の代表者と運営担当者、部会リーダー、及びその他本会運営において重要な役割を担う方々が参加しており、日々の運営内容を整理・調整・推進して参ります。

会議名	会社名
運営委員会	株式会社アックス
	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ
広報委員会	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	株式会社パドラック
予算委員会	株式会社アックス
	OSSTech 株式会社
	株式会社ゼンク
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
	東京システムハウス株式会社
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
	株式会社パドラック
	株式会社日立ソリューションズ

4. 活動予定

4.1. 全体活動概要

① セミナー

テクニカル、マーケティングセミナーの実施

② 部会

ソリューション提供のための情報交換、勉強会の実施

③ 主催イベント(設立セミナー)

OSSにかかわる今後の動向セミナー

④ オンライン情報提供(メールマガジン)

OSS 関連情報の電子メールでの配信

⑤ 会員優遇

OSS 関連の会員向けメニューの提供

⑥ 広報・宣伝

他社・他団体主催イベントに参加し、当団体活動及び成果物を発表

⑦ 他団体との協業

他団体との交流を通じて、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮

4. 2. セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画いたします。

OSS 関連の情報を欲しい方対象の情報提供する活動になります

セミナー名称	開催計画
AI IoT Robotics Automotive 部会主催セミナー	年 1 回
オープン COBOL ソリューション部会主催セミナー	年 1 回
オープン COBOL 勉強会(コミュニティー活動)	年 2 回
データベース部会主催セミナー	年 2～3 回
分散コンピューティング部会主催セミナー	年 1～2 回

4. 3. 部会活動

2026 年度は以下の 5 部会を予定しております。会員各位の積極的なご参加をお待ちしております。

4. 3. 部会活動

4. 3. 1. AI IoT Robotics Automotive 部会

(1)目的

・ IoT/組込み分野、ロボット/自動運転、ドローンとそのための人工知能(AI)分野などで使用されるオープンソース・ソフトウェア(OSS)の情報収集を行い、それらの特徴の議論を行い、情報を整理&共有する。また、当該分野における OSS の普及・利用の促進を行う。

(2)参加対象

・ IoT/組込み、ドローン、ロボット、自動運転、その人工知能分野の OSS に興味がある人

(3)活動内容

・ FPGA 内論理回路との連携と関わる組み込みソフトウェアの調査
・ 5G、LOCAL 5G に関連する無線技術動向
・ 子供向けハンダセミナー等の企画を開催する。生成 AI について動向調査をする。
・ 適宜、OSS 普及振興のためのセミナーを開催する。

(4)活動周期

・ 活動周期は、原則として、二ヶ月に一度の頻度で部会を開催
・ 場所:原則として、都内。だが、年に一度ほど地方開催を予定。

(5)メリット&成果物

- ・ IoT/組込みでの OSS 活用技術及び動向に関する最新情報が入手できる
- ・ 5G 実験施設等の見学
- ・ 部会での調査・議論結果を成果物として展開する
- ・ 部会主催のセミナー実施

(6)リーダー名 ・ 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 代表取締役 鵜川 徹

4. 3. 2. オープン COBOL ソリューション部会

(1)目的

- ・ 基幹システムでの OSS 普及を背景として、プロプライエタリな環境が一般的な COBOL の開発においてもオープンソースのメリットを活かすため、OSS COBOL を技術・ビジネスの両面からサポートできるように整備していき、基幹システムにおける OSS 化の普及・促進に貢献する。

(2)参加対象

- ・ OSS COBOL を基幹システムに提供している企業、技術者
- ・ OSS COBOL を基幹システムで利用しているユーザ
- ・ OSS COBOL を基幹システム採用に興味のある企業、技術者、ユーザ

(3)活動内容

- ・ 国内でも実績のある OSS COBOL の OpenCOBOL 1.1 pre-release をベースに、処理系自身の既知のバグや未実装機能および有用と思われる拡張機能などの情報を共有する。そのうえで、基幹システムへの適用を促進するための修正・拡張をリリースする。
- ・ オンライン・Face-to-Face ミーティングで各社取り組みの相互プレゼンテーションを行い、参加企業間で OSS COBOL を中心としたソリューションビジネスの検討、又協業を検討する
- ・ 今期は、以下の技術テーマに注力する。
 1. opensource COBOL4J の新バージョンリリース
 2. GnuCOBOL OSSCons Patch の新バージョンリリース
 3. 日本語マニュアルのアップデート
- ・ ミーティングの実施
- ・ セミナーの開催(年 1 回の部会セミナー、および、OSC 参加)

(4)活動周期

- ・ 1～2 ヶ月に一度、ミーティングを開催

- ML、Web での情報交換
- Github 等による開発成果物の公開

(5) メリット&成果物

- 修正・拡張版の OpenCOBOL(名称: opensource COBOL)、パッチの配布
- opensource COBOL を基幹システムに導入するための情報の入手
- opensource COBOL をベースとした協業の検討
- セミナー・勉強会の実施、報告

(6) リーダー名

- 東京システムハウス株式会社 デジタルエンタープライズ事業部
事業部長 比毛 寛之
- 株式会社 SIT11
代表取締役社長 飯島 裕一

4.3.3. データベース部会

(1) 目的

- データベース領域でのオープンソースの更なる発展促進を図る。

(2) 参加対象

- オープンソースデータベースを活用したソリューション、サービスを提供している企業、技術者
- 上記ソリューション、サービスを活用している、もしくは興味のあるユーザ

(3) 活動内容

- 特定のプロダクトにとらわれず、第三者的な立場で様々なデータベースの情報を収集し、それらをユーザやベンダに情報発信する。
- 各種 OSS データベースの垣根を超えた関係者が連携するコーディネータ役となり、セミナー等のイベントを開催する。

(4) 活動周期

- 毎月 1 回メディアを通じた最新情報等の発信継続が目標。
- 隔月 1 回を目安として部会ミーティングを実施。
※イベント直前に臨時部会を開催することがある。また、イベント等で集合する機会で部会を代替することがある。

(5) 活動計画

(5.1) イベント

開催月	イベント
2026 年 7 月 ～2027 年 6 月	オープンソースカンファレンス(OSC)への参加（地方開催を含めて 3 回程度）

- 上記に加え、部会独自のセミナーなどを企画、開催する可能性あり。
- OSC 出展やセミナーは他部会や他団体との共同企画を優先して検討・調整する。データベース部会単独での実施の場合もある。

(5.2) 情報発信

- 技術評論社 gihyo.jp 「OSS データベース取り取り時報」連載（月刊）

(6) メリット&成果物

- 部会参加各社の情報交換（事例情報、技術情報やコネクション形成）
- セミナーでの発表機会、アンケート結果の共有
- オープンソースデータベース関係者との交流

(7) リーダー名

- 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー 代表取締役 鶴川 徹
- （賛助会員） 溝口 則行 （予定：2026 年 7 月～）

4. 3. 4. 東海支部

(1) (1) 目的

東海地方におけるオープンソースソフトウェアの普及および利用促進に向けた活動を行う

(2) 参加対象

オープンソースソフトウェアに興味のある方
 オープンソースソフトウェアを利用している方
 オープンソースソフトウェアのビジネスを検討している方
 オープンソースソフトウェアの情報交換をしたい方

(3) 活動内容

「オープン」をキーワードにした地元 IT コミュニティの支援
 オープンソースソフトウェア関連イベント紹介
 オープンソースソフトウェア関連セミナーの開催
 オープンソースソフトウェア利用の相談
 オープンソースソフトウェア案件の海外進出調査

(4) 活動周期

ML および Web 上での情報交換

(5) 活動計画

しずおかオープンデータ推進協議会との協業

メイカーズ・ラボとよはしへの講座協力

スタートアップガレージへの講座協力

(6)メリット&成果物

オープンソースソフトウェアについての最新情報の取得

オープンソースソフトウェアに関する自社サービスなどの宣伝

オープンソースソフトウェアに関する協業の構築

オープンソースソフトウェアに関するビジネスの発掘

(7)支部長

株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等

(8)事務局

伊藤憲之(株式会社パドラック)

4. 3. 5. 分散コンピューティング部会

(1)目的

Hadoop/Spark や分散処理向け開発フレームワーク”Asakusa Framework”、分散データベース”劔”等の分散コンピューティング技術、データ利活用技術の活用・普及促進を行う。

(2)参加対象

- ・ オープンソースを中心とした分散コンピューティング技術、データ利活用技術に関連したソリューション/サービスを提供している企業、技術者
- ・ オープンソースを中心とした分散コンピューティング技術、データ利活用技術を利用している、導入を検討している企業、技術者

(3)活動内容

- ・ ビジネス面・技術面での情報収集や情報交換
- ・ 普及促進に向けた情報展開(Web やセミナー等)
 - 専門家を招聘し、勉強会を開催
 - 勉強会資料等を Web で展開する
- ・ ユーザコミュニティ/開発コミュニティとの相互協力
 - 劔のユーザ会との連携

(4)活動方法

- ・部会(都内隔月開催)
- ・セミナー・勉強会開催(年1～2回)

※状況に応じて Zoom 等を利用した Web 会議による部会開催、セミナー開催を検討する

(5)メリット&成果物

- ・分散コンピューティング技術、データ利活用技術の活用に向けた各種情報交換の場を提供
- ・技術情報を中心とした情報展開の場を提供
- ・上記による各種情報の入手

(6)リーダー名

- ・株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
取締役 目黒 雄一
- ・株式会社日立ソリューションズ
AIトランスフォーメーション推進本部
AX生産技術部
担当部長
才所 秀明

(7)セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画する。

セミナー名称	開催計画
分散コンピューティング勉強会	年1～2回

※今年度も、各種専門家などを招聘した勉強会やセミナーを実施する予定。状況に応じて Web 開催かリアル開催かは判断する。

※このほか、剣のユーザ会との連携を図り、イベントを企画する予定。

(7)セミナー

部会と連携して、対応製品の紹介や技術情報を提供するセミナーを企画する。

セミナー名称	開催計画
分散コンピューティング勉強会	年1～2回

※今年度も、各種専門家などを招聘した勉強会やセミナーを実施する予定。状況に応じて

て Web 開催かリアル開催かは判断する。

※このほか、劔のユーザ会との連携を図り、イベントを企画する予定。

4. 4. オンライン情報提供(メールマガジン)

OSS 全般に関する情報や会員の製品・サービス及びイベント情報、OSS コンソーシアムに関わるイベント情報及び OSS コンソーシアムのホームページコンテンツの紹介など、皆様にとって非常に有益となる情報を電子メールで配信致します。

配信は、全ての会員は勿論のこと、OSS コンソーシアムの活動(セミナーや部会など)に参加された方や OSS コンソーシアムホームページで登録した方、どなたでも無料で配信致します。

4. 5. 会員優遇活動

当会では、下記に示すような優遇措置を企画しております。

詳細なメニューおよび優遇措置につきましては、決まり次第、会員様向けに順次メール配信させていただきます。

- ・(OSS 技術を幅広く普及させるため、)会員企業のご協力による教育を特別優遇にて受講できる

4. 6. 広報・宣伝活動

他社・他団体主催イベントに参加し、当コンソーシアム活動及び成果物を発表する事で会員増へつなげます。

※無料のセミナー、展示会に積極的に参加します。

4. 7. 他団体との協業活動

業界、業界外他団体との交流を通じて、より多くのイベント共催を実施し、互いのリソースを活用する事でシナジー効果を発揮致します。

2025 年度 予算計画

2025 年度の予算計画を以下に示します。

単位(円)

勘定科目		予算額	備考
収入の部			
	前年度繰越金	¥891,299	
	年会費	¥320,000	4*8 口
	受取利息	¥0	
	前受金	¥0	
	雑収入	¥0	
	未払金	¥0	
	前払金	¥0	
	未収金	¥0	
収入の部合計		¥1,211,299	
支出の部			
広報・渉外対応関連費用			
	総会開催費	¥0	
	セミナー開催費	¥150,000	OSC 協賛費、講師派遣
	宣伝広告費	¥0	会員募集等印刷費、展示 会出展費用、名刺、ポス ター、封筒、ノベルティ
	広報委員会	¥0	
	事務消耗品費	¥20,000	判子、朱肉、領収書等、 切手
	サーバー運用費	¥429,000	サーバーレンタル、Web 保守
	通信費	¥30,000	
	雑費	¥30,000	
部会運営費用			
	部会支援費	¥232,299	
事務関連費用			
	業務委託費	¥320,000	事務局委託費
	監事委託料	¥0	
その他			
	未払金	¥0	
	予備費	¥0	
支出の部合計		¥1,211,299	

第 3 号議案

2025 年度理事／監事選任の件

自：2025 年 7 月 1 日 至：2026 年 6 月 30 日

2023 年度 役員構成(案)

	会社名・所属名(五十音順)	代表者(敬称略)
理事	株式会社アックス	竹岡 尚三
	OSSTech 株式会社	小田切 耕司
	株式会社ゼンク	増田 芳憲
	株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー	鵜川 徹
	東京システムハウス株式会社	比毛 寛之
	株式会社ノーチラス・テクノロジーズ	目黒 雄一
	株式会社パドラック	杉本 等
	株式会社日立ソリューションズ	才所 秀明
監事	法律事務所 LAB-01(ラボワン)	大堀 健太郎
顧問	株式会社バイガコーポレーション	山崎 実
		吉田 行男

2025 年度 役員プロフィール

2025 年度役員候補の皆様のプロフィールを以下の通りご紹介します。

(社名・所属名五十音順・ふりがな敬称略)

1. 理事

竹岡 尚三(たけおか しょうぞう)

会社名 株式会社アックス

役職 代表取締役会長兼社長

所在地 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 280 番地 マニユライフプレイス
京都 8F

小田切 耕司(おだぎり こうじ)

会社名 OSSTech 株式会社

役職 代表取締役 チーフアーキテクト

所在地 東京都品川区西五反田 1-29-1 コイズミビル 8F

増田 芳憲(ますだ よしのり)

会社名 株式会社ゼンク

役職 代表取締役

所在地 神奈川県川崎市幸区柳町 1 番地 伸幸ビル 5F

鵜川 徹(うがわ とおる)

会社名 株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー

役職 代表取締役

所在地 東京都中央区日本橋茅場町 1-11-9 山本ビル 6 階

比毛 寛之(ひもう ひろゆき)

会社名 東京システムハウス株式会社

役職 マイグレーションソリューション部 部長

所在地 東京都品川区西五反田 8-1-5 五反田光和ビル 5F

目黒 雄一(めぐろ ゆういち)

会社名 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

役職 代表取締役社長

所在地 東京都品川区北品川 1-19-5 コーストライン品川ビル

杉本 等(すぎもと ひとし)

会社名 株式会社パドロック

役職 代表取締役

所在地 静岡県湖西市白須賀 6282

才所 秀明(さいしょ ひであき)

会社名 株式会社日立ソリューションズ

役職 AIトランスフォーメーション推進本部 AX生産技術部
チーフ AI テクニカルストラテジスト

所在地 東京都品川区東品川四丁目 12 番 7 号

2. 監事

大堀 健太郎(おおほり けんたろう)

会社名 法律事務所 LAB-01(ラボワン)

役職 弁護士・弁理士

所在地 東京都台東区池之端 3-3-9 花園アレイ 207

3. 顧問

山崎 実(やまざき みのる)

会社名 株式会社ビーガコーポレーション

役職 代表取締役社長

所在地 神奈川県川崎市川崎区藤崎 1-29-4

吉田 行男(よしだ ゆきお)

OSS コンソーシアム事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-2-10
CIRCLES 五反田 10F(OSSTech 株式会社内)
TEL:03-6417-0753